

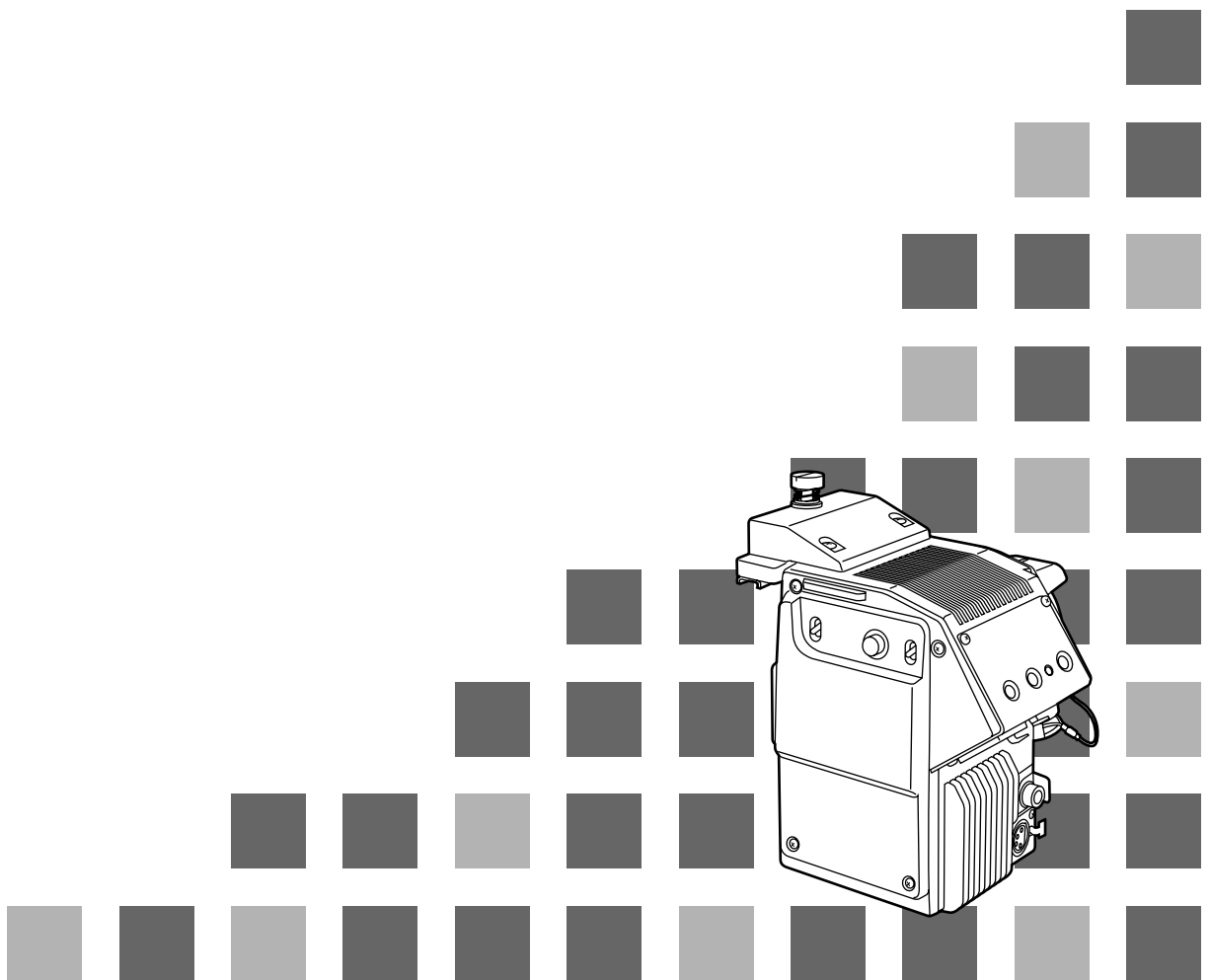
# Panasonic

## DVCPRO

カメラアダプター

### AJ-CA900

取扱説明書



このたびはカメラアダプターAJ-CA900（以下、本機）をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本機はDVCPRO、DVCPRO50カメラレコーダに装着し、システムカメラとしての運用を可能にするトライアキシャルケーブルを使用した伝送システムを構成します。

非圧縮ワイドバンド360Mbpsのシリアルコンポーネント信号での伝送により高画質伝送が可能で、DVCPROカメラレコーダの撮影している映像を、高画質のまま伝送することができます。

これにより、DVCPROカメラレコーダの運用形態の幅を広げます。

#### ご注意

本機を接続時、カメラレコーダ本体では外部入力信号を記録できません。

カメラレコーダ本体のREC/PB/RETメニューでREC SIGNALは必ず‘CAM’に設定してください。

## 目次

特 徴 .....	2
安全上のご注意 .....	3
取り付け .....	7
各部の名称と機能 .....	8
リアパネル部 .....	8
左側 .....	9
右側 .....	9
インカムマイク切り換え .....	10
コネクタの信号内容 .....	11
定 格 .....	12

## 特 徴

本機は以下のような特徴があります。



- 非圧縮ワイドバンド360Mbpsのシリアルコンポーネント信号による高画質伝送が可能です。
- トライアキシャルケーブルを使用しています。
- DVCPROカメラレコーダのシステムカメラとしての運用を可能にします。
- リピーターAJ-RP900を3個使うことにより、最大2000mの伝送が可能です。\*1
- AUDIO 2CHの伝送が可能です。
- RET 1CH / PROMPT 1CHの伝送が可能です。
- スペーサーの装着により、カメラレコーダへの着脱が容易です。
- TRIAXコネクタ部は回転式になっており、運用しやすくなっています。
- RET / PROMPT出力端子（BNC）を装備しています。
- DC12V出力を装備しています。

\*1 電力供給に制限がありますので、システムを組む場合は販売店にお問い合わせください。




# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。









お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

<p>本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！</p> <p> こぼれて、本機内部にはいると、故障や事故を起こすおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！</p> <p> 火災・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>本機を改造しない！</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p>
<p>本機の裏ぶた・キャビネット・カバーなどを外さない！</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。</p> <p>分解禁止</p>	<p>機器がぬれたり、水が入らないようにする！</p> <p> 火災・感電のおそれがあります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。</p> <p>禁止</p>	<p>表示された電源電圧以外は使用しない！</p> <p> 火災・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>水場で使用しない！</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p>	<p>指定のカバー以外は外さない！</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>●点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</p> <p>分解禁止</p>	

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 設置について

## ⚠ 注意

コードやショルダーベルトを下にたらしさない！



ふれたり、引っかいたりすると、落ちてけがをするおそれがあります。

禁止

油煙や陽気の当たる場所に置かない！



火災・感電の原因となることがあります。

禁止

湿気やほこりの多い場所に置かない！



火災・感電の原因となることがあります。

禁止

使用時は安定した場所と十分な体勢を確保する！



けがや死亡につながります。

本機の通風孔をふさがない！



通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁止

次のような使い方は、しないでください。

- 本機を風通しの悪い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。

照明用ライトなどを使うときはライト部に顔を近づけない！



高温になっていますので、やけどをするおそれがあります。








禁止

# 安全上のご注意



必ずお守りください

## 使用方法について

## ⚠ 注意

<p>本機の上に重い物を置かない！</p> <p> バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>本機に乗らない！</p> <p> 倒れたり、壊れたりし、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>不安定な場所で三脚を使わない！</p> <p> 足などの上に倒れると、けがをするおそれがあります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 足などを引っかけないようにご注意ください。</li></ul>
<p>使用時は安定した場所と十分な体勢を確保する！</p> <p> けがや死亡につながります。</p>	<p>専用ACアダプタ以外は使用しない！</p> <p> 定格外のACアダプタを使用すると火災の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>雷が鳴り始めたら使うのをやめる！</p> <p> 落雷すると、感電死につながります。</p>
<p>照明用ライトなどを使うときはライト部に顔を近づけない！</p> <p> 高温になっていますので、やけどをするおそれがあります。</p>		

## お手入れについて

<p>お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、接続コードを抜く！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！</p> <p> 本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。</p>	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

# 取り付け

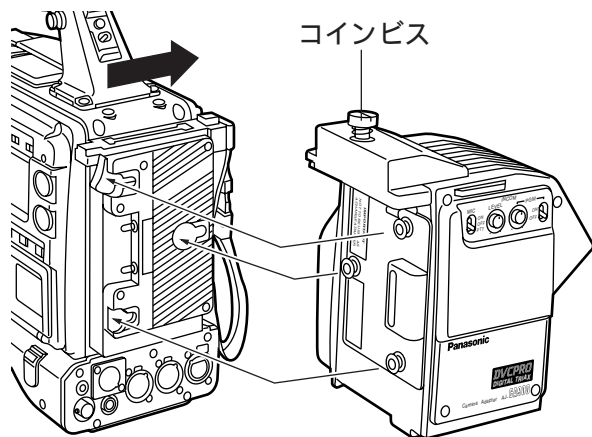
本機のカメラレコーダへの取り付けは、下記のように行ってください。

<ノート>

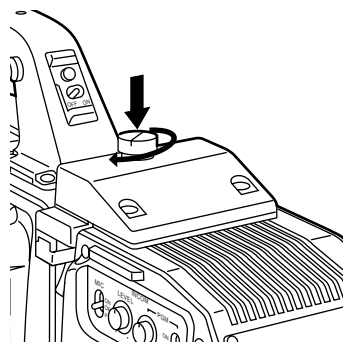
本機の取り付けの前に、カメラレコーダにスペーサーを取り付ける必要があります。スペーサーの取り付けについては、販売店にご相談ください。

またカメラレコーダのソフトウェアのバージョンによっては、バージョンアップを必要とする場合がありますので、あわせて販売店にご相談ください。

1. AJ-CA900のコネクタを接続するコインビスのネジ部が外れている（ビスが完全に上がりきっている）事を確認してください。  
ネジ部を閉めた状態で取り付けを実施すると、コネクタを破損することがあります。



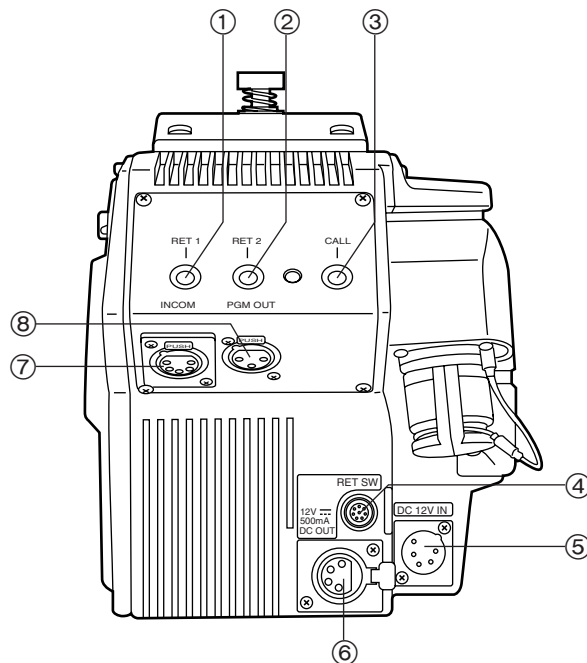
2. 左図のように、カメラレコーダ後部のスペーサーと本機の案内部を合わせ、矢印の方向へ本機をカチッと音がするまで押します。



3. コインビスを押し下げながら閉めます。

# 各部の名称と機能

## リアパネル部

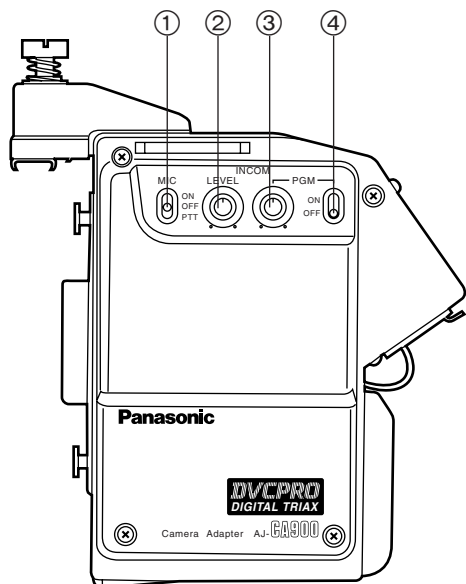


- ① リターンセレクトボタン (RET1)  
リターンスイッチを押した時のリターン信号の選択切り換えスイッチです。  
RET1を選択します。
- ② リターンセレクトボタン (RET2)  
リターンスイッチを押した時のリターン信号の選択切り換えスイッチです。  
RET2を選択します。
- ③ コールボタン  
カメラアダプターからベースステーション (AJ-BS900) 側を呼ぶためのボタンです。  
CALLボタンを押すと、AJ-BS900のCALLランプが点灯します。
- ④ リターンスイッチ端子  
RET SW BOXを接続するための端子です。  
機能として、RET1、RET2の選択、インカムへの送話PTTおよびCALLを行うことができます。
- ⑤ DC 12V IN (外部電源入力) 端子  
本機を外部電源で動作させるとき、ACアダプタAJ-B95 (別売品) を接続します。  
外部バッテリーを使用するときは外部バッテリーを接続します。  
接続されると自動的に外部電源に切り替わります。
- ⑥ DC OUT (DC電源出力) 端子  
DC12Vの出力端子です。最大500mAの電流を取り出すことができます。
- ⑦ インカムコネクタ  
AJ-BS900を通じてインカムシステムと相互送話するときに使用します。
- ⑧ PGM OUTコネクタ  
PGMの音声出力端子です。



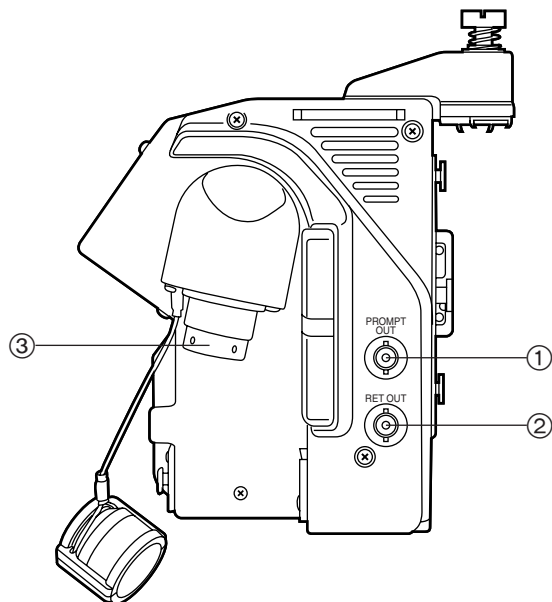
# 各部の名称と機能

## 左側



- ① マイクインカムスイッチ  
インカム回線の送話をON/OFF/PTTから選択するスイッチです。  
(PTT：押している間は送話可)
- ② インカムレベルボリューム  
インカム受話（受信）レベルを調整します。
- ③ プログラムレベルボリューム  
インカムのPGMレベルを調整します。
- ④ プログラム回線スイッチ  
インカム回線に多重されるPGM回線のスイッチです。  
ON、OFFの2ポジションです。

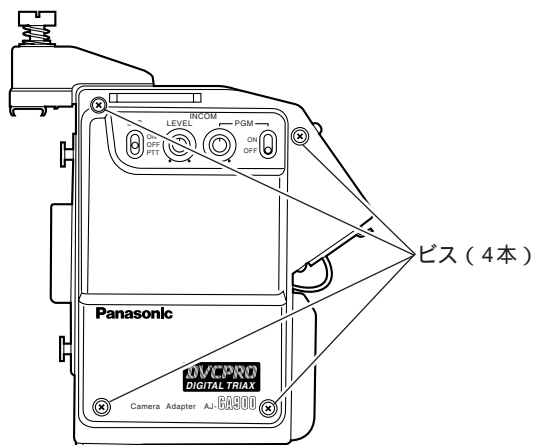
## 右側



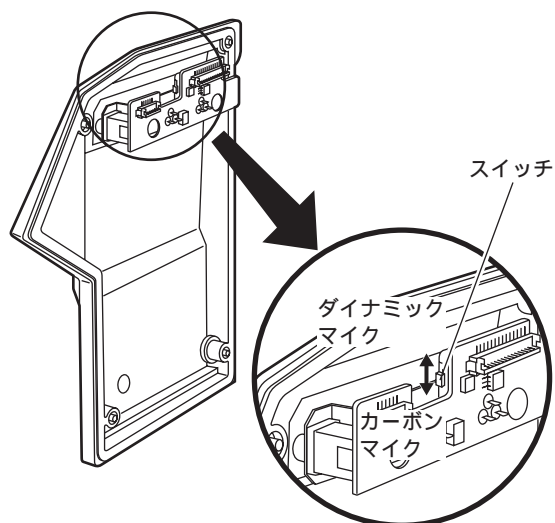
- ① プロンプタビデオ出力  
ベースステーション（AJ-BS900）に入力されたプロンプタビデオ信号が出力されます。
- ② リターンビデオ出力  
ベースステーション（AJ-BS900）に入力されたリターンビデオ信号が出力されます。  
RET-1、あるいは2の選択はリターンセレクトボタン（8ページ参照）の操作で行います。
- ③ トライアックス端子  
トライアックスケーブルを接続し、ベースステーション（AJ-BS900）とトライアックス伝送を行うための端子です。

# インカムマイク切り換え

インカムマイクをダイナミックマイクにするか、カーボンマイクにするかの選択は、以下の手順で行ってください。また、作業前には必ず電源を切ってください。



1. 本機の左図の側から4本のビスを外し、側板を取ります。

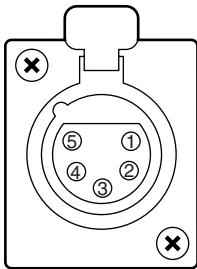


2. 外した側板の内側にあるスイッチを、左図を参照して設定してください。

# コネクタの信号内容

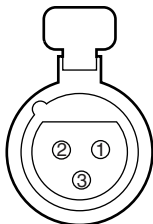
INCOM	
1	GND
2	INCOM TALK (H)
3	GND
4	INCOM RECEIVE (H)
5	PGM/RECEIVE (C)

松下品番 VJS3290  
 メーカー品番 HA16PRH-5S  
 (ヒロセ電機)



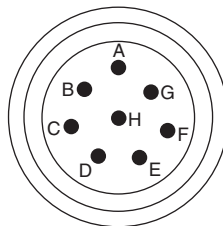
PGM OUT	
1	GND
2	PGM (H)
3	PGM (C)

メーカー品番 HA16PRM-3S  
 (ヒロセ電機)



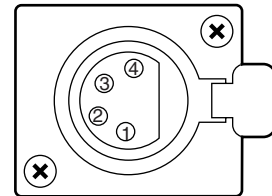
RET SW	
A	RET1
B	MIC ON/OFF
C	RET2
D	TALLY
E	GND
F	+12V-OUT
G	CALL
H	GND

メーカー品番 PRCO7-R8F  
 (多治見)



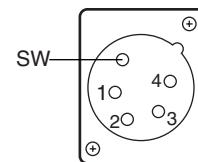
DC 12V OUT	
1	GND
2	
3	
4	+12V

メーカー品番 HA16PRH-4S(01)  
 (ヒロセ電機)



DC IN	
1	GND
2	
3	
4	+12V

松下品番 VJP2717  
 メーカー品番 HA16RB-4P(SW)  
 (ヒロセ電機)



# 定 格

入 力 : 100VDC (AJ-BS900より供給), 450mA DC 12V IN (DC11.5V ~ 17.0V), 3.2A 消費電力: 40W (カメラレコーダ+1.5インチV/F取り付け時) 10W (AJ-CA900本体のみ)
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

 は安全項目です。

## 外形寸法

(幅×高さ×奥行き) : 153×200×165 (mm)  
重量 : 2.5 kg (スペーサ含む)  
動作温度 : 0 ~ 40  
保存温度 : -20 ~ +55  
動作湿度 : 85%以下  
保存湿度 : 0%~90%

## 伝送部

信号伝送レート : 360Mbps (AJ-CA900 AJ-BS900)  
伝送距離 : 300m φ8.6 (多治見ーフジクラ) にて  
500m φ14.5 (多治見ーフジクラ) にて

## 映像系伝送レート

Y信号 : 18MHzサンプルレート、10bit  
R-Y信号 : 9MHzサンプルレート、10bit  
B-Y信号 : 9MHzサンプルレート、10bit  
RET信号 : FM変調方式  
プロンプト信号 : FM変調方式

## 音声系伝送レート

カメラ B/Sの各信号 : 46.875KHzサンプルレート、16bit  
B/S カメラの各信号 : 11.71875KHzサンプルレート、16bit

## インターカム

マイク切り換え : ダイナミックマイク・カーボンマイク切り換え可  
入出力レベル : 4線式/2線式 : 0dBm (600Ω平衡)  
RTS : 1V<sub>p-p</sub> (200Ω)  
PGM : 0dB (600Ω平衡)  
方式 : 4線式、2線式、RTS切り換え可  
回線 : BS カメラ 2回線 (ENG、PGM)  
カメラ BS 1回線 (ENG)  
SN比 : 50dB以上 (AJ-BS900 カメラ)(カメラ AJ-BS900)  
歪率 : 0.3%以下  
周波数特性 : 100Hz~12KHz (±3dB)(カメラ AJ-BS900)  
100Hz~5.5KHz (±3dB)(AJ-BS900 カメラ)  
ダイナミックレンジ : 12dB

# 定 格

---

## 映像系

テレプロンプト出力 (PROMPT)	: 1V <sub>P-P</sub> (AJ-BS900に1V <sub>P-P</sub> 入力時)
RET出力	: 1V <sub>P-P</sub> (AJ-BS900に1V <sub>P-P</sub> 入力時)
入力コネクタ	: インターカムコネクタ : XLR 5ピン : 外部電源入力コネクタ : XLR 4ピン : RET SW接続コネクタ : 8ピン
出力コネクタ	: テレプロンプト出力コネクタ : BNC VBS、1V <sub>P-P</sub> 、75Ω (PROMPT) : EXT出力コネクタ : XLR 4ピン : RET信号出力コネクタ : BNC VBS、1V <sub>P-P</sub> 、75Ω (RET) : PGM音声出力コネクタ : XLR 3ピン

---

## 松下電器産業株式会社 放送システム事業部

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901-1161